



ヒューマンコミュニケーショングループ
Human Communication Group

ニューズレター

2006年度 No.2

URL: <http://www.ieice.org/hcg/jpn/>

Contents

- 研究会活動報告
 - 料理メディア専門委員会
- 研究会・関連行事カレンダー

研究会の活動報告

料理メディア (CM)

専門委員長 美濃導彦 (京都大学)

平成 18 年度 11 月? からスタートしました料理メディア研究会は、料理に関する幅広い研究者の情報交換の場を目指しています。専門委員としては、国内で料理に関して研究発表を行っていただいた研究者の方々に幅広くご参加を頂いております。以下に設立趣旨を掲載します。

【設立趣旨】料理は古来、生きるための手段としてだけではなく、人間の健康を支える源として、また、文化を醸成する人的ネットワーク形成の手段として大きな役割を果たしてきました。一方で、料理を取り巻く環境は大きく変化し、ユビキタスネットワークが進展する中で、今まで連携しえなかった食器や食材、家電機器、健康関連機器、携帯などのウェアラブル機器がネットワークの構成要素となり、新しい料理支援や健康増進と連動したサービスを創出する期待が高まっています。しかしながら、まだ、料理支援環境の体系化やインフラとしての共通プラットフォームができていないのが現状です。

これを解決するためには、1) ユーザが求める機能の明確化、2) 料理法や調理環境の体系化・構造化、3) 家電機器ネットワークプロトコルからの検討、4) 調理環境を構成するセンサネットワークの情報処理およびヒューマンインタフェースからの解明、5) 健康科学分野との連携、など多岐にわたる技術分野からの検討が必要となります。

料理支援システムは人間と機械が現場を共有するコミュニケーションの場であり、

コミュニケーション研究の現場としても大変興味深いものです。料理にはレシピと言うシナリオがありこれを共有した上で、人間と機械がどのように共通の場で行われる操作を認識し協調してゆくかは、コミュニケーションの本質的な問題を含んでおり、学術的にも大きな貢献ができる分野であります。

本研究会は、このような技術分野の研究者や技術者が、料理という分野、コミュニケーションに対する興味で集まり、料理を情報学の観点から体系化し、共通プラットフォームや新しいサービス創成するだけでなく、コミュニケーション科学の本質的な問題を議論する場として設立を企画した次第です。【設立趣旨終】

第 1 回シンポジウムは平成 19 年 1 月 17 日に開催しました。幅広い領域からの参加を促すために、2 件の招待講演を企画しました。1 件目は、食文化の話を武庫川女子大学教授の高田公理先生にお願いしました。日本人はしっかりした食文化をもっているにもかかわらず、西洋の料理を簡単に取り込んでそれをアレンジする世界的にもユニークな人種だというお話から始まって、3 つの代表的な日本の洋食、「トンカツ」「コロッケ」「カレーライス」がどのようにして出来てきたか、それがどんなものであるかを示すメディアとしての寒天でつくった料理のディスプレイの話など、大変興味深い講演でした。2 件目は関西医科大学の木村譲先生にお願いしました。先生は肥満外来を担当しておられ、食事の健康に及ぼす影響、生活習慣、健康のための運動、心理的な問題などについてたいへん興味深い講演を頂きました。その後、情報系のパネルディスカッションでどんなことがこれまでなされてきたか、これからどうしてゆくのかについて活発な議論が行われました。

今後の方向付けとして、オープンプラットフォーム、オープンコンテンツ、オープンノウハウを基本として研究会活動を進めていけるかどうかを検討してゆくことにしています。また、どのような形で異分野との交流を進めてゆくかについても社会学の先生と相談しながら検討してゆきたいと考えています。

料理メディア研究会は発足したばかりですが、シンポが熱気に包まれていたのが印象的でした。来年度以降も、積極的に活動してゆきますので、皆様の積極的なご参加をお願いいたします。

ヒューマンコミュニケーショングループ研究会・関連行事カレンダー

詳しくは、HCG ホームページ <http://www.ieice.org/hcg/jpn/> をご覧ください。

— 2007年5月 —

★ヒューマンコミュニケーション基礎(HGS)研究会
【期日】2007年5月24日(木)～25日(金)
【会場】OIST Seaside House[セミナーハウス]
【題目】「コミュニケーション支援」及び一般

★ヒューマン情報処理(HIP)研究会
【期日】2007年5月24日(木)～25日(金)
【会場】OIST Seaside House[セミナーハウス]
【題目】「コミュニケーション支援」及び一般

★福祉情報工学(WIT)研究会
【期日】2007年5月24日(木)～25日(金)
【会場】琉球大学50周年記念館
【題目】福祉情報工学一般

★料理メディア(CM)研究会
【期日】2007年5月または6月(予定)
【会場】未定
【題目】未定

— 2007年6月 —

★マルチメディア・仮想環境基礎(MVE)研究会
【期日】2007年6月4日(月)～6月5日(火)
【会場】東京大学山上会館
【題目】人工現実感
【共催】ITE-HI, HI学会, VR学会

★脳情報通信(BICT)研究会
【期日】2007年6月または7月(予定)
【会場】未定
【題目】未定

— 2007年7月 —

★マルチメディア・仮想環境基礎(MVE)研究会
【期日】2007年7月9日(月)～7月10日(火)
【会場】リゾートピア熱海
【題目】ネット、ゲーム等、仮想空間における映像メディアの処理、表現、応用、および一般
【共催】IE

★ヒューマン情報処理(HIP)研究会
【期日】2006年12月
【会場】東北大学
【題目】感性情報の基礎と応用および一般

— 2007年9月 —

★マルチメディア・仮想環境基礎(MVE)研究会
【期日】2007年9月(予定)
【会場】北海道(予定)
【題目】未定